

今月のテーマ

消毒薬

正しく使用できていますか？

消毒とは体に有害な物質や細菌、ウイルスを除去または無害化することです。消毒薬には様々な種類があり、それぞれ使用する上で注意しなければいけないことがあります。

消毒薬の種類

消毒用エタノール	消毒用エタノールとはアルコール濃度が約80%のものです。インフルエンザウイルスには有効ですが、ノロウイルスには効果がありません。引火性があるので火元には置かないでください。アルコール過敏症の方は使用しないでください。
次亜塩素酸ナトリウム (ミルトン、ピューラックスなど)	家庭用漂白剤にも用いられています。ノロウイルスに感染し嘔吐下痢によって衣服が汚染された場合、次亜塩素酸ナトリウムで消毒しましょう。
ポピドンヨード (イソジンなど)	傷口の消毒薬やうがい薬に用いられています。ヨードが入っているのでヨードアレルギーの方は使用しないでください。また、服に付くと着色するので気を付けて使用してください。
塩化ベンザルコニウム (オスバンなど)	逆性石鹼とも呼ばれ、手指、皮膚の殺菌消毒に用いられています。普通の石鹼と混ぜると効力がなくなってしまいます。

⚠️ 消毒薬を使う上で注意すること ⚠️

● 消毒する物への影響

次亜塩素酸ナトリウム、ポピドンヨード

→ 金属器具を腐食

エタノール、次亜塩素酸ナトリウム、
塩化ベンザルコニウム

→ 非金属器具を変質・変色

- 温度…消毒薬は20℃以上で使用しましょう。低すぎると十分な消毒効果が得られないことがあります。
- 濃度…消毒薬を使用する際は使用上の注意をよく読み、適正な濃度で使用しましょう。

ノロウイルスに感染した場合の消毒薬の使用方法

ノロウイルスによる食中毒を防止するためには次亜塩素酸ナトリウムで消毒しましょう。次亜塩素酸ナトリウム製剤には色々な種類(家庭用、業務用など)があり、**家庭用塩素系漂白剤**(ハイターなど)には約5~10%含まれています。用途によって次の表のように適正な濃度で使用してください。

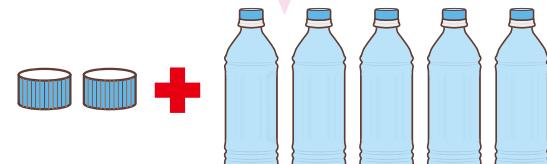
濃度の異なった次亜塩素酸ナトリウムの使用例 (次亜塩素酸ナトリウム5%の場合)

次亜塩素酸
ナトリウムの濃度

家庭用
塩素系漂白剤

ドアノブなど
感染者が直接
触れた場所

0.02%



ペットボトルのキャップ約2杯(約10ml)+水500ml×5本

嘔吐物、便などが
直接付着した
場所や物

0.1%



ペットボトルのキャップ約2杯(約10ml)+水500ml×1本

注意点

- 次亜塩素酸ナトリウムの濃度を確認して用途によって適正な濃度で使いましょう。
- 換気を十分にしましょう。
- ビニール手袋などを使用しましょう。
- 漂白作用があるので、色落ちが気になる衣類などには使用しないでください。
- 消毒液は、時間の経過とともに効果が落ちるため、同じ消毒液を何度も使ったり、作り置きはせず、その都度使い切りましょう。
- 酸性の液体と混ぜると塩素ガスが発生するので混ぜないでください。



お薬や介護についてわからないことや、気がかりなことがありますたら、
お気軽にお尋ねください。

担当 みやこ薬局 薬大前店

<https://www.miako-ph.co.jp>

みやこ薬局

本店・山科店・薬大前店・マツヤスーパー店・北山店・紫竹店・大宮店・桂店